

## 令和7年度 第2回みどり定期巡回・随時対応型訪問介護看護 介護医療連携推進会議 議事録

日 時 : 令和8年4月2日(木) 14時～ 15時

場 所 : グリーングリーン 2階会議室

出席者 : 入居者 0名、利用者家族 1名、民生委員 1名、市職員 2名、地域包括支援センター  
1名、医療関係者 0名(欠席、意見のみ)、有識者 1名、事業所職員 3名

### 1. 利用状況の報告

#### 利用状況

利用状況 (人数)		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中	新規	中止	入院	退院
		10月	2	1	2	0	1	0	0	0	0
11月	1	2	2	0	1	0	0	0	0	0	
12月	1	2	2	0	1	0	0	0	0	0	
1月	0	2	2	0	1	0	0	0	0	0	
2月	1	2	2	0	1	0	0	1	0	0	
3月	1	2	2	0	1	0	0	0	0	0	
利用状況内訳 (人数)	3月31日現在	男性	女性	60代	70代	80代	90代	100歳以上			
		3	3	0	0	3	3	0			

(2025年10月～2026年3月)

利用者数内訳:6名(グリーングリーン入居者様)

平均介護度:2.5

サービス内容:掃除・洗濯・買い物・排泄介助・服薬介助・入浴介助・起床・就寝など

看護内容として、体調観察・服薬管理・排泄介助・リハビリ・人工肛門管理・インスリン注射など

#### 現状について

・令和7年4月1日よりみどり定期巡回・随時訪問介護看護サービスを再開。令和8年3月31日現在、利用者はグリーングリーン入居者様6名となっている。

・定期訪問と随時訪問により、利用者様の状態に合わせたサービスの提供が実施できている。

・職員数不足のため、外部へのサービス提供については実施されていない。

・介護記録についてはパソコンの記録シートで管理している。(介護ソフトの利用なし)

・感染対策については、グリーングリーンと同じ対策を実施している。

#### 事故発生について

・令和8年3月、利用者様がトイレに向かう際、コールボタンが押されず、ベッドからずり落ちた。左胸に痛み

あったため、クリニックを受診された。

夜間はセンサーマットを使用している方が2名あり、転倒予防に努めている。

## 2. 要望・助言

利用者様:入居したときは歩けたが、ベッドのずり落ちがあつてから現状歩けなくなっている。透析に行かない日などはデイサービスを利用して、お花見や喫茶店などに連れていってもらい満足している。いろいろな要望を聞いていただきありがとうございます。

医療関係者(連携訪問看護ステーション看護師):ご利用者様が安心して生活をしていくために、多職種での情報共有と切れ目のないケアが実施されることを望みます。

## 3. 活動状況への評価(外部評価について)

・地域内のフォーマル、インフォーマルサービスの活用含む関わりについて、どのようなサービス活用や情報提供をしているのか

定期巡回としては、現状利用者様に対する地域活動の情報提供はあまりできていない。施設として、ケアマネジャーと連携して地域内のサービスを利用者様に提案させていただいている。

介護支援専門員より、要支援の方については包括支援センターと連携を取り、情報共有に努めています。

・介護職と看護職の相互の専門性を活かした柔軟なサービス提供について、看護と介護の意見交換によってうまく連携を取れた例などあるか

足の痛みがあり、看護師が処置をする際、強い痛みを訴えられる方に対し、看護師からの要望で訪問看護に入る前の時間に痛み止めを服用して頂くことで、痛みなく訪問看護の処置を受けて頂くことができた。

## 4. 要望、助言に対する考え方

今後も引き続き、利用者様や家族様に満足いただけるサービスを維持していくとともに、多職種との連携に積極的に取り組み、利用者様へ地域サービスの情報提供もしっかり行っていく。

## 5. 総括

今回の会議では地域との関わりについて議題にあがった。ご自身で外出される方に向けて、地域のイベント情報の掲示や、ケアマネジャーと連携しながら地域サービスの提案を行っていき、利用者様が地域と繋がりを持つことができ、興味を持てる環境づくりい取り組んでいく。

## 5. その他特記事項

次回の介護・医療連携推進会議は令和8年10月開催予定